

# 2020年秋の全国交通安全運動

東武鉄道では、9月21日(月)から30日(水)まで「秋の全国交通安全運動」を実施します。踏切事故防止活動の一環として、運動期間中、ラジオCMによる啓発も行います。主な啓発活動は下記のとおりです。

## 記

### 1 踏切事故防止ラジオCMの放送

#### (1)放送ラジオ局

FM Nack5

#### (2)啓発内容

従前より、踏切の警報機が鳴り始めたら、踏切の中には入らないようお願いしておりますが、過去の踏切事故の原因の分析を行い、万が一、警報機の鳴動後に踏切道内に閉じ込められた場合等について、以下のことをお願いする内容としています。

また今回は埼玉県内を走る鉄道会社3社(東武鉄道・西武鉄道・JR東日本)合同で放送を実施します。

- ①「踏切事故をなくしたい。カンカンカン…警報機が鳴りだしてからの横断は絶対にやめてください。ドライバーの方は、向かい側に車1台分のスペースが出来たら渡りましょう。あなたの行動が、踏切事故を防ぎます。東武鉄道、西武鉄道、JR東日本からのお願いです。」
- ②「踏切事故をなくしたい。カンカンカン…もし車で、踏切内に取り残されたら、遮断棒を押しように車をゆっくり前進させ、脱出してください。あなたの行動が、踏切事故を防ぎます。西武鉄道、JR東日本、東武鉄道からのお願いです。」
- ③「踏切事故をなくしたい。カンカンカン…もし、踏切内に取り残されている人や車を見かけたら、迷わず、非常ボタンを押してください。ひとりひとりの行動が、踏切事故防止につながります。JR東日本、東武鉄道、西武鉄道からのお願いです。」

#### (3)CM放送回数(予定)

20秒CMを期間中180回(18回/日)および9/23・9/24 14時頃より番組にて交通安全啓発放送予定。



## 2 ポスター等による啓発活動

### (1) 駅や列車内に広報用ポスターを掲出

期間中、駅や列車内にポスターを掲出し、お客様に緊急時の対応を周知します。

### (2) 踏切道のぼり旗の掲出

沿線の一部踏切道に安全のぼり旗を掲出し、通行される方に踏切通行時の注意を呼掛けます。

### (3) 車両ヘッドマークの掲出

期間中、本運動をPRするヘッドマークの掲出をいたします。

(スカイツリーライン4編成、伊勢崎線エリア1編成、日光線エリア1編成、アーバンパークライン2編成、東上線3編成)



広報用ポスターデザイン



安全のぼり旗



車両ヘッドマーク

～ 東武鉄道からのお願い～

### 踏切通行者のみなさまへ

踏切の警報音が鳴り始めるということは、列車が踏切近くまで接近しているということです。電車は急に止まれません。

**踏切の警報音が鳴り始めたら踏切内に入らないでください。**

### ドライバーのみなさまへ

万が一、車が踏切内にとじこめられたら、**車で遮断桿を押し脱出してください。**遮断桿を平行に押しと遮断桿は上にあがり、脱出することができます。



1 ゆっくり押し出すように



2 そのままゆっくり前進



3 車が出るまで前進

自動車が脱輪するなどして動けなくなった場合や、踏切内に異常を発見した場合は、**踏切非常停止ボタン**を押してください。

(踏切非常停止ボタンを押した時は、踏切非常停止ボタンの下に掲示してあるフリーダイヤルで、東武鉄道にご連絡ください。)



### 駅をご利用のお客さまへ

**ホームを歩く際は、黄色い点状ブロックの内側をお歩きください。**ホームの端を歩かれますと、線路に転落したり、電車に接触したり大変危険です。ホームの端は歩かないようお願いいたします。

**かけこみ乗車は大変危険です。**つまずいたりドアに挟まれたりして、思わぬ事故が発生します。無理な乗車はせず、次の電車をお待ちください。

閉まりかけた電車のドアに、お体や荷物を挟み込まないでください。無理な乗車をされた場合、発車を見合わせて安全の確認を行うこともありますので、他のお客さまへのご迷惑にもなります。

お客様のホーム下への転落等、緊急に電車を止める必要が発生した場合には、ホームに設置されている**非常停止ボタン**を押してお知らせください。



### 沿線のみなさまへ

列車妨害の主な内容としては、線路上への置石や物の放置および列車への投石です。それらの行為は重大事故を引き起こす原因であり、非常に危険です。**そのような行為を見かけましたら、お近くの駅または警察にお知らせください。**

**みなさまの事故防止へのご協力をお願いいたします。**

